I-O DATA

2 セットアップガイド
CBUS2シリーズ

B-MANU200161-01
M-MANU200110-01

1 インストールする

Windows XP/2000の場合

Windows XPでは「Service Pack 1」以降、Windows 2000では「Service Pack 4」以降が必要です。これらのService Packがインストールされていない場合は、本製品を取り付ける前に以下の手順で、パソコンに必要なService Packをダウンロードしてインストールしてください。

注意
- **●本製品をパソコンに取り付ける前に行ってください**
  ※本製品のインストール作業が終了するまでは本製品は使用できません。
- **●ダウンロードする場合、インターネットに接続できる必要があります**

参考 最新のService Packについて
■Windows XPの場合
Service Pack 2
■Windows 2000の場合
Service Pack 4
※2005年4月現在

❶ Windowsを起動します。
コンピュータの管理者アカウント（Administrator権限）でログオンしてください。

注意 ●「コンピュータの管理者」（Administratorsグループ）のアカウントでログオンしてください。
「コンピュータの管理者」（Administratorsグループ）以外のユーザーでログオンしている場合は、以下の手順でアカウントの変更を行ってください。
①［スタート］→［ログオフ］を順にクリックします。（Windows 2000の場合は［スタート］→［シャットダウン］→［×××のログオフ］）※×××はログオンしているユーザー名
②［ユーザーの切り替え］をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。（Windows 2000の場合は［ユーザー名］にAdministratorsグループのユーザー名を入力します。）

注意 ●どのアカウントが「コンピュータの管理者」（Administratorsグループ）かわからない場合
①［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］を順にクリックします。
②［ユーザーアカウント］（Windows 2000の場合は［ユーザーとパスワード］）をダブルクリックします。
③「変更するアカウントを選びます」欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。（Windows 2000の場合は、「グループ」欄に［Administrators］と書いてあるアカウントが「Administratorsグループ」です。）

❷［システムのプロパティ］画面を開きます。
■Windows XPの場合
Windows XPの場合は、［スタート］をクリック後、［マイコンピュータ］を右クリックし、表示される［プロパティ］をクリックします。
■Windows 2000の場合
［マイコンピュータ］を右クリックし、表示される［プロパティ］をクリックします。

❸ 必要なService Packがインストールされているか確認します。
［全般］タブで、必要な「Service Pack」であるか確認します。
必要なService Packがインストールされていない場合はインストールします。手順❹へお進みください。
インストールされている場合は手順❺へ進んでください。

■Windows XPの場合
Service Pack 1以降が必要です。［Service Pack 1（または2）］と表示されていない場合はインストールしてください。

■Windows 2000の場合
最新は、Service Pack 4です。［Service Pack 4］と表示されていない場合はインストールしてください。

❹ Service Packをダウンロードします。
マイクロソフト社の「Windows Update」からダウンロードし、インストールします。
URL http://windowsupdate.microsoft.com/
画面の指示に従ってインストールしてください。

❺ Windowsを終了し、パソコンの電源を切ります。

以上で最新のService Packのインストールは終了です。
【2 パソコンに取り付ける】へ進んでください。

Windows Me/98 SEの場合

Windows Me/98 SEでは、添付の「サポートソフト」をインストールする必要があります。
本製品を取り付ける前に以下の手順でインストールしてください。

※本製品をパソコンに取り付ける前に行ってください。

❶ 本製品を取り付けていない状態で、パソコンの電源を入れます。
❷「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
❸［マイコンピュータ］を開き、［CBUS2_xxx］※→［Setup］の順にダブルクリックします。
※xxxにはサポートソフトのバージョンが表示されます。

❹ 右の画面が表示されます。
［次へ］をクリックします。

❺［インストール］をクリックします。
→ドライバソフトのインストールが開始されます。

❻［完了］をクリックして、一度パソコンを再起動します。

以上でサポートソフトのインストールは終了です。
パソコン再起動後、以下の【2 パソコンに取り付ける】へお進みください。

2 パソコンに取り付ける

●本製品をパソコンに取り付けます。

まだ本製品にUSB機器は接続しないでください

❶ パソコンの電源が入っていること（Windowsのデスクトップ画面が表示されていること）を確認します。
Windows XP/2000では、コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

注意 ●「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください。
「コンピュータの管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、以下の手順でアカウントの変更を行ってください。
①［スタート］→［ログオフ］を順にクリックします。
②［ユーザーの切り替え］をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。

●どのアカウントが「コンピュータの管理者」かわからない場合
①［スタート］→［コントロールパネル］を順にクリックします。
②［ユーザーアカウント］をダブルクリックします。
③「変更するアカウントを選びます」欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。

❷ 本製品のラベル面を上にして、PCカードスロットに挿入します。奥まで確実に挿入してください。

注意
- ●パソコンの電源が入っている状態で、本製品を挿入します。
- ●必ずカードのラベル面を上にして挿入してください。
- ●イジェクトボタンが飛び出ますまで、しっかりと奥まで挿入してください。
- ●2段のPCカードスロットの場合で、本製品以外に他のPCカードも同時に使用する場合には、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
  ※他のPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合、同時に使用することはできません。

この後、以下の個所へお進みください。

■Windows XP/2000の場合
フィルタードライバをインストールします。
下の Windows XP/2000でのインストール（続き） へお進みください。

■Windows Me/98 SEの場合
インストールおよび取り付け作業はすべて終了です。

注意 ［バージョンの競合］画面が表示された場合は、［はい］ボタンをクリックしてください。

次に正しく取り付けられているかを確認します。右の【3 取り付けを確認する】へお進みください。

Windows XP/2000でのインストール（続き）

パソコンに取り付け後、サポートソフトをインストールします。

❶ 本製品をパソコンに取り付けると以下の画面が表示されます。
画面が消えるまでお待ちください。
▼Windows XPの場合

▼Windows 2000の場合

❷ サポートソフトCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

❸［マイコンピュータ］を開き、［CBUS2_xxx］※→［setup.exe］の順にダブルクリックします。
※xxxにはサポートソフトのバージョンが表示されます。

❹［次へ］をクリックします。

❺［インストール］をクリックします。

❻［完了］をクリックします。

以上で作業は終了です。右の【3 取り付けを確認する】へお進みください。

3 取り付けを確認する

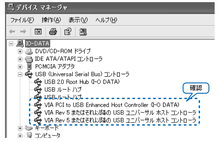
●Windows上で本製品の取り付けを確認します。

Windows XP/2000の場合

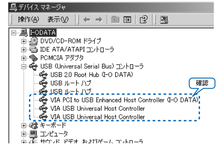
❶［マイコンピュータ］を右クリックして表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。
※Windows XPの場合は［スタート］をクリックし、［マイコンピュータ］を右クリック

❷［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。

❸ 本製品が認識されていることを確認します。
■Windows XPの場合
①［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］を選択します。
②［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。
- ●［VIA PCI to USB Enhanced Host Controller (I-O DATA)］が1つ
- ●［VIA Rev 5 またはそれ以降のUSBユニバーサルホストコントローラ］が2つ



■Windows 2000の場合
①［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］を選択します。
②［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。
- ●［VIA PCI to USB Enhanced Host Controller (I-O DATA)］が1つ
- ●［VIA USB Universal Host Controller］が2つ



以上で、本製品を使えるように設定できました。

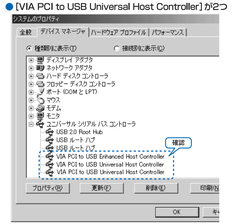
注意 ●USB機器を接続しないでください
以下の手順・確認が終わるまで、本製品にUSB機器は接続しないでください。

Windows Me/98 SEの場合

❶［マイコンピュータ］を右クリックして、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。

❷［デバイスマネージャ］タブをクリック後、［種類別に表示］をチェックします。

❸ 本製品が認識されていることを確認します。
①［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックします。
②以下が表示されていることを確認します。
- ●［VIA PCI to USB Enhanced Host Controller］が1つ
- ●［VIA PCI to USB Universal Host Controller］が2つ



③確認後、［OK］ボタンをクリックします。

以上で、本製品を使えるように設定できました。

裏へ続く

4 USB機器を接続する

本製品にUSB機器を接続する場合、操作方法によっては機器およびディスクの破損もしくはデータの消失、またはWindowsの正常動作の妨げとなります。
必ず、USB機器に付属の取扱説明書、および、以下の注意事項をお読みください。

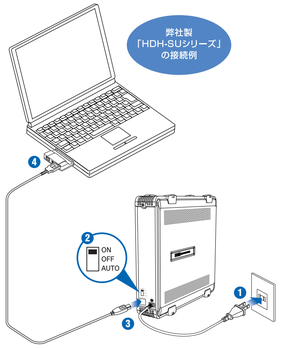
USB機器を接続する前に

本製品は、WindowsのACPI機能には対応しておりません。
従って、本製品を取り付けた状態では以下の点にご注意ください。（詳細は別紙【①はじめにお読みください】の【スタンバイ機能を無効に設定する】参照）

- スタンバイ機能は無効に設定してください。
- Windows終了時の【スタンバイ】は実行しないでください。

参考

●ACPIとは…
Intel, Microsoft, 東芝, Compaq, Phoenixが共同で開発し、発表されたパソコンや周辺機器の電力管理を行なうための規格です。ACPIは、電力管理をOS側で一元管理します。
ACPI対応であれば、接続した周辺機器の電力まで、OSで管理することができます。



USB機器の接続、取り外しおよび使用方法について

本製品に接続するUSB機器の接続、取り外しおよび使用方法については、USB機器の取扱説明書を参照してください。

注意
- ●パケットライティングソフトウェア「B's CLiP」（株式会社ビー・エイチ・エー社製）を使用して以下の作業を行っている間は、本製品にUSB機器の接続および取り外しを行わないでください。
  - ■ディスクからのファイルの読み出し
  - ■ディスクへのファイルの書き込み
- ●USB機器は、電源を入れてから本製品に接続してください。USB機器の電源を切った状態で本製品に接続すると、機器が認識されないなどの現象が発生し、正常に動作しません。
- ●USB機器の動作中に、ケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。
- ●複数のUSB機器を接続した場合は、他のUSB機器が動作している時に、動作していないUSB機器のケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。

※USB機器が正常に動作しない場合や認識されない場合は、いったんケーブルを抜いてからUSB機器の電源を入れ直し、USB機器の電源を入れた状態で再度接続してください。また、必ず各USB機器の取扱説明書もご覧ください。
※アプリケーションなどからUSB機器が認識されない場合は、Windowsを再起動してお試しください。

電流値の大きいUSB機器を接続する場合

右の【電流値の大きいUSB機器を接続する場合】を参照してください。

本製品にUSBキーボードを接続する場合

一般に、USB機器はWindowsが起動した後で使えるようになります。
そのため、USBキーボードはWindows起動前は使えません。

●USBキーボードで使えない機能
- ■パソコンのBIOS設定
- ■接続している周辺機器のBIOS設定
- ■Windowsのセーフモード
- ■OSをインストール中の操作

電流値の大きいUSB機器を接続する場合

本製品に接続するUSB機器（バスパワー）の電流値が大きい（480mA～500mA）場合は、以下のいずれかの方法（①～③）でお使いください。

方法① 別売オプションのACアダプターを接続する（供給能力:2ポート合計1A）

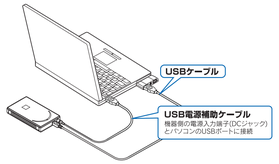
別売のACアダプター(USB-ACADP)あるいはUSB機器に添付のACアダプターで電源供給する方法です。
（別売のACアダプターについては、別紙【①はじめにお読みください】表面の【オプション品について】参照）
別売のACアダプターを本製品の「電源入力端子」に接続し、その後USB機器を接続します。
弊社製HDP-UPシリーズなどUSB機器にACアダプターが添付している場合は、ACアダプターをUSB機器に接続してお使いください。

方法② USB機器に「USB電源補助ケーブル」を接続する（供給能力:500mA）※電源入力端子のあるUSB機器の場合

この方法はCBUS2の場合です。（CBUS2Lにはケーブルは添付しておりません。）
添付の「USB電源補助ケーブル」でUSB機器に電源供給する方法です。

注意 パソコンのUSBポートの電源供給能力が低い場合（この方法を行った場合に動作が安定しない場合）はこの方法では正常にUSB機器を使用できません。その場合は、上記【方法①】を行ってください。
※弊社製HDP-UPシリーズの場合は、「USB電源補助ケーブル」を使用せずに、HDP-UPシリーズ添付のACアダプターをHDP-UPシリーズに接続してください。

弊社製HDP-UPシリーズ、MOPPシリーズなどの電源入力端子(DCジャック)のあるUSBバスパワー機器(480mA～500mA動作)に添付の「USB電源補助ケーブル」を接続します。「USB電源補助ケーブル」は、必ずUSB機器の電源入力端子(DCジャック)に接続※してください。
※電源入力端子に接続しないと、USB機器側の電圧降下によって、USB機器が正常に動作しない可能性があります。

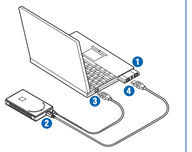


注意 USB機器に電源入力端子がある場合は、「USB電源補助ケーブル」を本製品の電源入力端子には接続しないでください。本製品の電源入力端子はUSB機器に電源入力端子がない場合のみ使用します。（右の【方法③】）

参考 「USB電源補助ケーブル」の接続・取り外し方法
以下の手順はサポートソフトウェアのインストール作業（次章以降参照）がすべて終了したパソコンでの接続例です。

接続方法
❶パソコンの電源を入れ、本製品をPCカードスロットに挿入します。
❷USB機器の電源スイッチをONにし、「USB電源補助ケーブル」と「USBケーブル」を接続します。
❸「USB電源補助ケーブル」のもう一方をパソコンのUSBポートに接続します。
❹「USBケーブル」のもう一方を本製品のUSBポートに接続します。

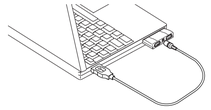
取り外し方法
❶各OSでの本製品の取り外し手順を行います。
（詳細は本書の各OSでの【本製品を取り外そう】の個所参照）
❷後は上記【接続方法】の逆の手順（❹→❸→❷→❶）で取り外してください。



方法③ 本製品に「USB電源補助ケーブル」を接続する（供給能力:2ポート合計500mA）

注意 この方法は、USB機器に電源入力端子がない場合のみです。また、この方法はCBUS2の場合です。（CBUS2Lにはケーブルは添付しておりません。）USB機器に電源入力端子がある場合は必ず、【方法①】あるいは【方法②】の接続を行ってください。

弊社製EasyDiskなど、電源入力端子のないUSBバスパワー機器（480mA～500mA動作）の場合は、本製品とパソコンを添付の「USB電源補助ケーブル」で直接接続します。



本製品をパソコンから取り外す場合

Windows使用中に以下の手順を行って、本製品を取り外すことができます。
※以下の手順を行うと本製品に接続しているUSB機器も使用できなくなります。

Windows XPの場合

❶タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。

❷表示された一覧の【VIA PCI to USB Enhanced Host Controller(I-O DATA)を安全に取り外します】をクリックします。

❸以下の画面を確認後、本製品をPCカードスロットから取り外します。

Windows 2000の場合

❶タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。

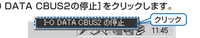
❷表示された一覧の【VIA PCI to USB Enhanced Host Controller(I-O DATA)を停止します】をクリックします。

❸[OK]ボタンをクリック後、本製品をPCカードスロットから取り外します。

Windows Me/98 SEの場合

❶タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。

❷[I-O DATA CBUS2 の停止]をクリックします。



注意 取り外し時には、必ず アイコンで取り外してください。
アイコンでは取り外さないでください。

❸[OK]ボタンをクリック後、本製品をPCカードスロットから取り外します。

インストールしたサポートソフトを削除する場合

インストールした「サポートソフト」の削除方法について説明します。

❶本製品に接続されている全てのUSB機器※を取り外します。
※マウス、キーボードを除く
⇒取り外し方については、各USB機器の取扱説明書を参照してください。

❷本製品をパソコンから取り外します。
左の【本製品をパソコンから取り外す場合】を参照してください。

❸［スタート］（→［設定］）→［コントロールパネル］を開き、［プログラムの追加と削除］（または［アプリケーションの追加と削除］）を開きます。

❹一覧の【CBUS2用ドライバー】をクリック後、［削除］（または［変更と削除］、［追加と削除］）ボタンをクリックします。

後は画面の指示に従ってください。
以上で、インストールしたサポートソフトの削除は終了です。

困ったときには

本製品を使っていて、トラブルがあったときにご覧ください。

サポートWebページ内の【製品Q&A、Newsその他】もご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例などを紹介しています。
こちらも参考にしてください。

製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/

インストール画面が表示されない

原因1 インストールが終了しています。
対処 本製品のインストールが正常に終了すると、次回からはインストール画面は表示されません。

原因2 本製品がパソコンのPCカードスロットに正しく取り付けられていません。
対処 確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。

原因3 パソコンによっては、初回挿入時に正しく認識されない場合があります。
対処 本製品をパソコンに取り付けたまま、Windowsを再起動してください。

インストール途中に[キャンセル]ボタンをクリックした

対処 本製品を接続した状態でWindowsを再起動してください。
Windows再起動後、再度インストールを行ってください。

表面【3 取り付けを確認する】で確認したドライバの頭に「!」や「×」マークがある

原因1 正しくインストールされていません。
対処 サポートソフトを削除（左の【インストールしたサポートソフトを削除する場合】参照）した後、本製品を取り外し（左の【本製品をパソコンから取り外す場合】参照）、再度表面【1 インストールする】からの作業を行ってください。

原因2 リソースがうまく割り当てられていません。
対処 Windowsを再起動してください。

USB機器が動かない

原因1 USB機器を正しく接続していません。
対処 USB機器の取扱説明書をご覧になり、もう一度接続してください。

原因2 USBハブが電源を供給できていません。
対処 USBハブに接続している場合、USB機器が必要としている電源をUSBハブから供給できない可能性があります。【USBハブが供給できる電力】と【USB機器がUSBポートから消費する電力】をご確認ください。

前に使えていたUSB機器が使えなくなった

原因 前と違うUSBポートに接続しています。
対処 USB機器によっては、一度使えるようにしたUSBポート以外のUSBポートに接続する場合、再度作業が必要になるものがあります。USB機器はなるべく同じUSBポートに接続してお使いください。

接続したハードディスクの読み書きができない（Windows XP/2000の場合）

原因 フィルタドライバをインストールしていません。
対処 本製品をパソコンに取付後、表面【2 パソコンに取り付ける】の【Windows XP/2000でのインストール（続き）】の個所を参照してください。

USB機器の読み書きが遅い

原因 USB 2.0機器ではありません。
対処 弊社製 HDA/USBシリーズなどのUSB 1.1機器は、USB 1.1の転送となります。